

歌手

松原のぶえさん

津市長

前葉泰幸

歌手

山崎ていじさん

# 50年受け継がれる音頭に

平成28年10月9日、歌手の松原のぶえさん、山崎ていじさんをお迎えし、新津市誕生10周年を機に作られた「津のまち音頭」を歌うお二人に前葉泰幸市長がお話を伺いました。

撮影場所/百五銀行丸之内本部棟

市長 まずは、松原のぶえさんをご紹介します。  
「おんなの出船」でデビュー後、第21回日本レコード大賞・新人賞をはじめ、さまざまな賞を受賞し、NHK紅白歌合戦には7回出場という実力派歌手でいらっしゃいます。

山崎 すばらしい！

松原 とんでもございません。

市長 そして、山崎ていじさんは「昭和男唄」で平成26年に第47回日本有線大賞・新人賞を受賞し、津市を拠点に全国で活躍しておられます。実力派歌手のお二人に、津の新しい音頭「津のまち音頭」を歌っていただき、本当にうれしい限りです。今日は津まつりにお越しただいて、この後、お二人にステージで歌っていただきます。

山崎 楽しみですね。

松原 人前で披露するのは初めてです。

市長 一緒に踊りを披露する方々も今日はワクワクするとおっしゃっています。

さて、山崎さん、この津まつり、いかがですか。何度もご出演いただいていますね。

山崎 津まつりに出ることは、本当に楽しみです。何年か前に、ホノルルマラソンに出場した際、後ろにゼッケンと自分のチラシを着けて

走ったんです。そうしたら、私を追い抜こうとした女性に「山崎さんですね、津まつりで見ましたよ」と声を掛けていただいたんです。

市長 ホノルルで、ですか。

松原 すごいですね。

山崎 津まつりは全国から人が集まって、海外からも来られて本当に盛大なお祭りなのだと思います。

市長 松原さんは初めての津まつりですね。どんな印象ですか。

松原 大きなお祭りに行く機会があまりないのですが、今回、音頭を歌ったことで参加できました。とにかく皆さんが一体になって、笑顔でいることが何よりもすてきだと思いました。

市長 見ている人も笑顔、踊っている人も笑顔と、皆さんが満面の笑みをたたえる、本当に素晴らしいお祭りになったと私も思っています。新しい津市の人口は28万人なのですが、1日で23万人くらいの人出があります。

山崎 すごいですね。

松原 多くの人に参加しているのですね。

市長 新しい津のまち音頭が、どのように出来上がったかといいますと、津市は10の市町村が合併しました。津市、久居市、河芸町、芸濃町、